



中福良小の学校経営

教育目標

心身ともにたくましく、自ら学ぶ心豊かな子どもの育成

校訓： 望み大きく たくましく

キャッチフレーズ：「花と作文とあいさつの学校」の継承・発展

◇ 夢いっぱい かしこい子

- ① 主体的・対話的で深く学ぶ
- ② よく考え正しく判断する
- ③ 自ら進んで表現する

◇ 笑顔いっぱい やさしい子

- ① 明るく思いやりをもつ
- ② 友達に優しく協力し合う
- ③ 礼儀正しく丁寧な言葉を使う

◇ 力いっぱい たくましい子

- ① 目標を持ち進んで運動する
- ② 心と体を鍛える
- ③ 最後まで粘り強く取り組む

チーム中福良による学校力の発揮・学校評価による改善と軌道修正

課題①【確かな学力の定着】

- 国語力を学力の基礎とした、主体的・対話的で深い学びの実現
- 体育的学力を高めることによる、学力の向上（粘り強さ身につけ、自己肯定感を高める）
- 複式指導法の研究と共通実践事項の確実な定着（ガイド学習の工夫・テーマ研修の充実）
- 授業充実3ポイントの実践（導入の工夫、自力解決の場、まとめの工夫と確実な見届け）
- 一人一人の課題・能力に応じた指導（、諸調査の分析、個人カルテの活用、チャレンジ活用）
- 教材研究の充実（教材準備・発問計画・板書計画）
- 基礎・基本の徹底と繰り返し指導（漢字・計算・作文・俳句・読書）
- ICT活用や指導過程の共通実践による指導法の工夫、改善（通過率、達成率等の結果）
- 家庭学習の習慣形成（宅習・メディア時間の目安、選定図書完読、長期休業中の課題、音読カード活用）
- 教育課程の確実な実施（時数確保、指導内容、外国語科・外国語活動の充実）

学級経営の充実

教育環境の整備

生きる力

課題②【豊かな心の育成】

- 共通理解に基づく生徒指導の全校体制の確立
- 人権同和教育に対する理解と認識を深める教育の推進（人権旬間、人権月間、人権教室、人権・平和作文）
- 「考える道徳」「議論する道徳」の授業づくり
- 道徳の授業公開（授業参観日、いじめ問題を考える週間）
- 基本的な生活習慣の確立（生活目標の共通理解と共通実践）
- 温かい人間関係と思いやりの心を育てる教育の推進
- ボランティア活動の推進（ふれあいボランティア、JRC）
- キャリア教育の推進（働く喜び、協働の大切さ）
- 家庭と連携した基本的な生活リズムの確立
- 読書指導・音楽指導の充実
- いじめ・不登校0を目指した一人一人を大事にする教育
- 個に応じた個別支援計画の作成と指導法の工夫改善

◇ 栽培活動を通じた勤労、生命尊重、感謝、感動する心の育成

課題③【健やかな体の育成】

- 運動の楽しさや喜びを味わい、主体的に運動に取り組む子どもの育成
- 一人一人の課題解決を図る教科体育の実践（体育黒板活用・チャレンジ体力・体育的行事の充実）
- 計画的、継続的な体力向上の指導（朝のかけ足、チャレンジかごしま、竹馬、一輪車）
- 健康観察の実施、安全指導の徹底による事故の未然防止
- 保健指導の充実（疾病予防、性に関する指導、飲酒・薬物乱用防止）
- 給食指導の充実
- 交通事故・水難事故の未然防止
- 不審者や災害等への対策の徹底
- 事故の未然防止と危機回避能力の育成
- 地域の体育行事への参加奨励

開かれた学校づくり（積極的な情報発信）

- 保護者・地域との連携
- 校区スクールガードとの連携
- 信頼される学校作り委員会との連携
- 学校評価・学校評議員会の充実
- 地域の人材、自然の活用
- 日曜参観、教育県民週間の充実
- 民生委員会の充実
- ★ 地域と連携・協働する活動
 - ① 伝統行事の継承（棒踊り・ソラヨイ）将棋 食育（そまんずし）
 - ② 合同運動会・大感謝祭・夏祭り・六月灯・鬼火焚き

《児童の実態》

- 明るく素直で、異学年とも仲がよい
- 礼儀正しく大きな声で挨拶できる
- 学校生活を楽しいと思っている
- 新しい問題に取り組む意欲に欠ける
- 少人数のため人間関係が固定化している

《保護者の願い》

- 健康で楽しく学校生活を送ってほしい
- 明るく礼儀正しい子になってほしい
- 善悪の判断ができる子になってほしい
- 思いやりのある子になってほしい
- 安全に気をつける力を身に付けさせたい
- ◇ 子どもへの高い関心・惜しまない協力

《教職員の願い》

- 個に応じた指導を徹底したい
- 基礎学力を定着させたい
- 人の話をしっかり聞く子どもにしたい
- 自分の考えを表現できるようにさせたい
- 読書や家庭学習の習慣を身に付けさせたい
- 活用する力や応用する力を身に付けさせたい
- 安全に気をつける力を身に付けさせたい